

事務事業評価シート

(H.30)No.	6202	(H.29)No.	6202
-----------	------	-----------	------

事務事業名	教科用図書採択業務		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	中森早苗	

会計区分	事業コード	462506
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	教育振興費	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	教科用図書採択業務	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施策	1	学校教育
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
国の教科用図書採択の年度に合わせて、伊賀採択地区協議会を開催し、次年度に伊賀地区において使用する教科書についての採択業務を行います。
事業内容
教科用図書の採択に係る必要経費です。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 小学校「特別の教科 道徳」教科用図書採択事務 伊賀採択地区協議会の開催(2回) 調査委員会(3回) 運営に係る負担金(48千円) 		<ul style="list-style-type: none"> 中学校「特別の教科 道徳」教科用図書採択事務 伊賀採択地区協議会の開催(2回) 調査委員会(3回) 運営に係る負担金(57千円) 		<ul style="list-style-type: none"> 小学校教科用図書採択事務 伊賀採択地区協議会の開催(2回) 調査委員会(3回) 運営に係る負担金(168千円) 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校教科用図書採択事務 伊賀採択地区協議会の開催(2回) 調査委員会(3回) 運営に係る負担金(168千円) 	

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		48千円		57千円	168千円	168千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	48	0	57	168	168	0
人工数		0.08人		0.12人	0.12人	0.12人	0.00人
職員		0.08人		0.12人	0.12人	0.12人	0.00人
臨時職員等		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.00人
②概算人件費	0千円	628千円	0千円	924千円	924千円	924千円	0千円
①+②総事業費	0千円	676千円	0千円	981千円	1,092千円	1,092千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
平成27年3月27日に文部科学省より学習指導要領の一部を改正する告示が出され、平成30年度より「道徳の時間」を「特別の教科 道徳」として新たに位置づけることになりました。道徳の教科化に伴い、道徳科に検定教科書を導入することとなり、平成29年度は平成30年度小学校使用「特別の教科 道徳」の教科書採択を行いました。義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令により、平成30年度は、平成31年度使用中学校「特別の教科 道徳」の教科用図書を平成30年8月31日までに採択する必要があることから、それに伴う協議会の開催等の事務を行います。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
より幅広い視点からの意見を反映させ、調査研究の充実を図るため、昨年度より、調査員として保護者が参加しています。平成31年度は、平成32年度使用小学校用教科用図書採択予定です。国の教科用図書採択の年度に合わせて、伊賀採択地区協議会を開催します。

6. 事務事業の取組に係る市の計画
第二次名張市子ども教育ビジョン ぱりっすくすく計画(第3次)